

ここは広い世界の入り口だ!

～ヒロシマを語る詩人 アーサー・ビナード展～

■展示作品

写真絵本
さがしています

アーサー・ビナード作/岡倉禎志 写真

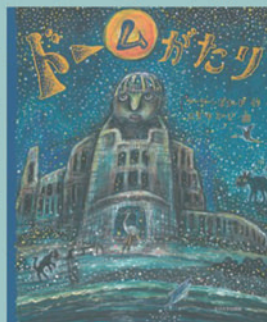


「おはよう」「がんばれ」「いただきます」…みんなの生活は、どこへいったのか? ビカドンを経験したものが、さがしています。ヒロシマから今をみつめる写真絵本。

*表紙写真:「鍵束」寄贈者・中村明夫(広島平和記念資料館所蔵)(童心社HPより)

絵本
ドームがたり

アーサー・ビナード作/スズキ コージ 画



世界を見てきたドームの声をきけ!

アーサー・ビナードによるドームの語りと、スズキコージの絵が、未来へ記憶をつなぐ。

(玉川大学出版社HPより)

紙芝居

ちっちゃい こえ

脚本・アーサー・ビナード

絵・丸木俊/丸木位里「原爆の図」より



7年を費やし完成した、どこにでもありそうで、なかった紙芝居。体の中にあるいのちの源のかすかなこえに耳をすます。

(童心社HPより)

絵本

そもそもオリンピック

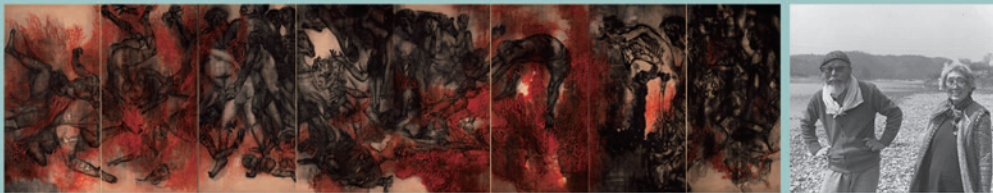
アーサー・ビナード作/スズキ コージ 画



2020年出版の最新作。広島の隣町、海田に生まれた織田幹雄の五輪までの軌跡を、オリンピックのそもそもの始まりを知る「風」が語る。

(玉川大学出版社HPより)

原爆の図 複製画



アーサー・ビナードが『ちっちゃい こえ』制作のモチーフとした画家の丸木位里・丸木俊夫妻が共同制作した「原爆の図」の複製画の一部をお借りして展示いたします。

写真:「原爆の図 第2部 火」 写真提供:原爆の図丸木美術館

(原爆の図丸木美術館HPより)

■関連イベント

2月10日(水) 3月27日(土)	ヒロシマを語る詩人アーサー・ビナード作家コーナー展	当センターに隣接する東区図書館で、アーサー・ビナード氏が執筆した書籍の展示を開催。 ※休館日 2月12日(金)・15日(月)
2月16日(火) 10:00開演	アーサー・ビナード脚本 紙芝居「ちっちゃいこえ」実演	アーサー・ビナード氏による紙芝居「ちっちゃいこえ」実演 会場:東区民文化センター2階ギャラリー 先着20名

2021年2月10日(水)～2月21日(日) 10時～18時 ※休館日 2月15日(月)

広島市東区民文化センター2階ギャラリー 入場無料

主催:広島市東区民文化センター

協力:童心社、玉川大学出版部、原爆の図丸木美術館、広島市現代美術館、広島市立東区図書館、比治山短期大学部美術科

協賛:キャノンマーケティングジャパン株式会社

後援:広島市教育委員会、中国新聞社、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、ちゅピCOM、FMちゅーピー76.6MHz